

横浜子どもスポーツ基金「横浜DeNAベイスターズ2015シーズン特別観戦企画」報告

1. 日 時	7月20日(祝) 15:20 ~16:00
2. 場 所	横浜スタジアム3塁側内野コンコース
3. 参加者 (うち障害児)	170組340名 ※当選者は170組340名でしたが、選手とのハイタッチイベントの参加は139名(67名)
4. 集合 現地(球場)	170家族
5. 交通手段	各自集合
6. ふれあい	68家族139名が参加 選手2名(石田投手、砂田投手)がハイタッチ ※残りの当選者については、試合観戦から参加
7. 場内アナウンス	試合開始20分前 本日は「横浜子どもスポーツ基金」からの招待で170組の家族と一緒にベイスターズを応援してくれます。 横浜子どもスポーツ基金は、障害を持つ子供達が「スポーツ」を通じて、夢と希望を持って育ち、身近な地域でスポーツ活動に参加できる環境作りを行うことを目的に去年の6月に創設されました。
8. 全体所感	今回の募集については170組340名としておりましたが、350組を超える応募がありました。球団としてもたくさんの子供たちに観戦に来てもらいたく応募者全てを特別観戦をしてもらう事にいたしました。また、選手とのハイタッチイベントについても当日の気温が高くて健康のことを考慮しスタンドで予定しておりました選手とのふれあいハイタッチをコンコース内に変更いたしました。 7回のジェット風船についても楽しそうに飛ばしている子供たちの笑顔が輝いていました。

